



**USER'S
MANUAL**

Bluetooth USB アダプタ

GW-BH03U

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧ください必ずお守りください。これらの事項が守られないとき、「感電」「火災」「故障」などが発生する場合があります。

これによって本製品を利用される方が負傷されたり死亡につながる恐れがあります。また、万一「発火」「発煙」「溶解」などが発生した場合には速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへ連絡するようお願いいたします。



■ 無線機器に関して

- ・心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器を使用されている近くで本製品をご利用にならないでください。
列車内など、人と人が近接する可能性のある場所では、本製品をコンピュータから取り外すか、無線機能を無効にしてください。
これは心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器を使用されている方と近接することで、万一にでもそれらの機器に影響を与えることを防ぐためです。
- ・医療機関内でのご利用は各医療機関の案内および指示にしたがってください。
医療機関内では、本製品をコンピュータから取り外すか、無線機能を無効にしてください。これは万一にでも各種医療機器へ影響を与えて事故の原因となる恐れを防ぐためです。本製品の電波出力は規定に沿ったもので、各医療機器への影響は少ないですが、前述の心臓ペースメーカーなどへの影響の可能性もあるため、ご利用に関しては各医療機関の案内および指示にしたがってください。詳しくは各医療機関へお問い合わせください。
- ・交通機関内でのご利用は各交通機関の案内および指示にしたがってください。
交通機関内では、本製品をコンピュータから取り外すか、無線機能を無効にしてください。これは各種交通機関の制御装置や機器などに影響を与える恐れを防ぐためです。特に各航空会社については、航空機の飛行状況などによって、機内での電子機器や無線機器の利用を禁止しています。航空機の装置などへ影響を与えて事故の原因となる恐れがあるため、本製品は機内でのご利用にならないでください。詳しくは各交通機関へお問い合わせください。
- ・電子レンジの近くで本製品をご利用にならないでください。
電子レンジを使用するとき、電磁波の影響によって無線通信が妨害される恐れがあります。このため電子レンジの近くで本製品をご利用にならないでください。これは電磁妨害によって本製品の通信が途絶えたり速度が遅くなったりなどの動作が不安定になるのを防ぐためです。

■ 設置及び保管に関して

- ・動作環境範囲外で本製品をご利用にならないでください。
範囲外の温度や湿度の環境でご利用になることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで本製品をご利用にならないでください。
本製品が加熱することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・温度変化の激しい場所で本製品をご利用にならないでください。
動作範囲内の温度であっても温度変化が激しい場所でご利用することで、結露などが原因で感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・本製品の近くに液体が入った容器を置かないでください。
本製品に液体がこぼれることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・コンピュータの取り付け口に異物などが混入しているときは取り除いてください。
コンピュータの取り付け口に異物が混入した状態で本製品を取り付けることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・本製品を分解、改造しないでください。
本製品を分解または改造することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。また改造は法律で禁止されています。

■ 電波に関して

- ・本製品の無線の周波数帯は、医療機器、電子レンジなどの産業・科学機器や工場の生産ラインなどで使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通信の障害が発生する恐れがあります。
本製品のご利用の前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・万一、本製品使用中に移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波の干渉が発生したときは、速やかに周波数を変更するか使用を中止してください。
- ・その他、本製品から移動体識別装置用の構内無線局や特定省電力無線局に対して電波干渉など何かお困りのことが発生したときは、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

2. 4 D S 4

■ 取り扱いに関して

- ・湿気やほこりの多いところに保管しないでください。
湿気やほこりの多いところに保管することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・本製品を重ねて設置しないでください。
本製品を重ねて設置することで製品が加熱し、感電、火災などの発生、または本製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用にならないでください。
振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用になることで、本製品の落下、誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・静電気に注意してください。
本製品は精密機器です。静電気の影響によって、製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。本製品を取り付ける際は、コネクタや取り付け部分を触れないなどの注意をしてください。
- ・落下や衝撃に注意してください。
本製品に落下や衝撃を与えることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。

■ その他

- ・本製品は日本国内でご利用ください。
本製品は日本の国内法のもとで利用可能な製品です。海外での利用はできません。また、本製品ご利用の際は各地域の法令や政令などによって利用の禁止や制限がなされていないかご確認してください。
- ・ご利用のコンピュータのデータのバックアップを取得してください。
本製品のご利用にかかわらず、コンピュータのデータのバックアップを定期的に取り得てください。万一不測の事態が発生し不意なデータの消失や復旧が不可能な状態に陥ったとき回避策になります。なお、本製品のご利用に際しデータ消失などの障害が発生しても、弊社では保証いたしかねることをあらかじめご了承ください。

使用前に必ずお読みください

■本書の目的

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、本製品を正しくお使いいただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、大切に保管していただきますようお願いいたします。

■ご注意

- ・ 本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・ 通信内容や保持情報の漏洩、改竄、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・ ハードウェア、ソフトウェア、外観に関しては、将来予告なく変更されることがあります。
- ・ 本製品内部のソフトウェア（ファームウェア）更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- ・ 輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- ・ 本製品は日本国内仕様であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。

■著作権等

- ・ 本書に関する著作権は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社へ独占的に帰属します。プラネックスコミュニケーションズ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態及び手段を問わず、本書の記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- ・ 本書の作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本書の記述に誤りや欠落があった場合もプラネックスコミュニケーションズ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。
- ・ 本書の記述に関する、不明な点や誤りなどお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- ・ 本書および記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

目次

第1章 はじめに

- 1. 概要7
- 2. 特徴8
- 3. 対応機種および対応OS9
- 4. 梱包内容の確認10
- 5. 各部の名称11

第2章 インストール

- 1. ユーティリティとドライバのインストール14
- 2. アダプタのコンピュータへの取り付け19
- 3. ドライバのインストール20
- 4. インストールの確認23
- 5. ユーティリティとドライバのアンインストール24

第3章 ユーティリティ

- 1. 初期設定のウィザード27
- 2. My Bluetooth Place31
- 3. Bluetoothサービス一覧の表示33
- 4. Bluetoothセットアップウィザード37
- 5. Bluetoothデバイスの接続47
- 6. Bluetooth設定47

付録A トラブルシューティング- 57

付録B 製品仕様- 59

《マニュアル内の表記について》

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。

User's Manual Ver.1.0

No.PCM-03-11-YT-GW-BH03U

1.はじめに

1.概要

Bluetooth技術とは、Bluetooth Special Interest Group（SIG）によって研究・開発が進められている技術の呼び名で、コンピュータやその他の周辺機器、及び携帯電話をはじめとする家電機器の間を2.4GHz帯の無線周波数を利用して接続することができます。Bluetoothを使用する事で、簡単に意識する事無く様々な機器を接続することができる為、デバイスを問わないデータ交換を実現するインターフェイスとして期待されています。

本製品はBluetooth Ver1.1及びUSB Spec1.1に準拠したBluetooth USBアダプタで、USBポートをもつコンピュータにBluetoothインターフェイスを持たせることができます。本製品の通信距離は見通し距離で最大40mです。また通信速度は非対称型通信時で最大723.2Kbpsです。

2 特徴

- ・ Bluetooth Ver1.1準拠
- ・ USB Spec1.1準拠
- ・ 小型軽量で携帯性抜群
- ・ Bluetooth内蔵の携帯電話やコンピュータと接続可能
- ・ USBバスパワーで動作。ACアダプタなどの外部電源不要
- ・ プラグアンドプレイ対応
- ・ 名刺交換やファイル交換等、10種類のサービスに対応
- ・ 省電力設計

3.対応機種および対応OS

本製品の対応機種および対応OSは以下のようになっています。

<対応機種>

intel Pentium互換CPU 300MHz以上

メインメモリ128MB以上

上記を備えたPC/AT互換機

<対応OS>

Windows98SecondEdition

WindowsMe

Windows2000 Professional

WindowsXP Home Edition/Professional

注意

- ・Windows98SecondEdition/WindowsMeではインストールされている仮想ポート（赤外線等）を含むCOMポートの総数が3以下である必要があります。4ポート以上のCOMポートがあるときは3以下になるように使用しないポートを無効にしてください。
- ・USBポートを2つ以上持つコンピュータで使用するときは、必ずインストールしたUSBポートで常にご使用ください。
- ・Windows2000環境ではAdministrator権限をもったユーザーでインストールしてください。
- ・他のBluetooth機器や無線LAN等の他の無線方式を使用した機器がインストールされているコンピュータでご使用になるときは取り外しまたは機能を停止させてから本製品をご使用ください。
- ・本製品のコンピュータへの接続はUSBハブを使用せずに必ずコンピュータへ直接接続してください。

4. 梱包内容の確認

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

GW-BH03U 本体

ドライバ&ユーティリティ&マニュアルCD-ROM 1枚

ブルートゥーススタートガイド

安全に関する説明書

保証書

付属品が足りない場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

5.各部の名称

本製品はコンピュータのUSBポートに接続するためのUSBコネクタと動作を示すLEDを備えています。

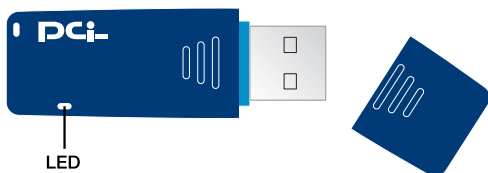


図1-1 GW-BH03U 上面図

「USBコネクタ」

本製品をコンピュータのUSBポートに接続するコネクタです。

「LED」

本製品に電源が供給されると点灯します。

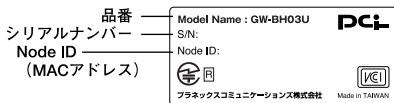


図1-2 GW-BH03U 裏面図

「品番」

本製品の製品型番です。

「シリアルナンバー」

本製品のシリアルナンバーです。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要となります。

「Node ID (MACアドレス)」

本製品に固有のNode ID (MACアドレス) が記載されています。

2. インストール

本章ではコンピュータへのアダプタのインストール手順とインストールの確認及びドライバとユーティリティのアンインストールについて説明します。

インストールの流れ

コンピュータへのアダプタのインストールは以下の手順で行います。

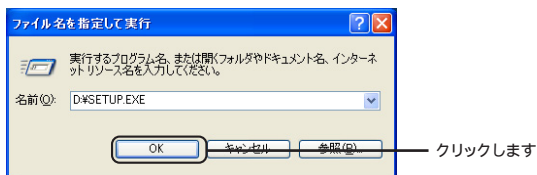
1. ユーティリティおよびドライバファイルのインストール
(第2章 1.)
2. アダプタのコンピュータへの取り付け (第2章 2.)
3. ドライバのインストール (第2章 3.)
4. インストールの確認 (第2章 4.)

2-1.ユーティリティとドライバのインストール

本製品をコンピュータに接続する前に必ずユーティリティとドライバをインストールしてください。

1.本製品に付属のドライバ&ユーティリティー&マニュアルCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブに挿入します。自動的にインストールウィザードが起動します。

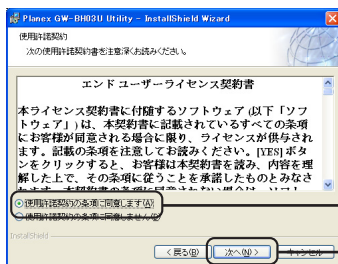
2.インストールウィザードが起動しないときは、「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選択します。「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが表示されるので「名前」にD:\SETUP.EXE（CD-ROMドライブがDドライブの場合）と入力して「OK」をクリックします。



3. インストールウィザードが起動します。[次へ]をクリックします。



4. 「使用許諾契約」ウィンドウが表示されます。「使用許諾契約の条項に同意します」を選択して、[次へ]をクリックします。

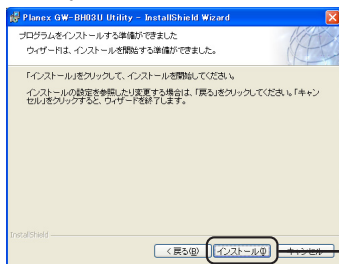


5. 「インストール先のフォルダ」を指定するウィンドウが表示されます。デフォルトでは C:\Program Files\Planex\GW-BH03U Utility\ になっています。インストールフォルダを変更しない場合には [次へ] をクリックします。



クリックします

6. 「プログラムをインストールする準備ができました」が表示されます。[インストール]をクリックします。インストールが開始されます。

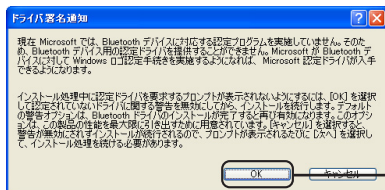


クリックします

注意

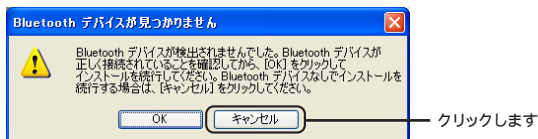
Windows 98SecondEditionではインストール中にWindows 98SecondEditionのCD-ROMを要求されることがあります。CD-ROMを要求されたときは、Windows 98SecondEditionのCD-ROMに入れ替えて、ディレクトリ名を入力してください。(例:CD-ROMドライブがDドライブの場合はd:\win98と入力します。またWindows 98プリインストールのコンピュータではc:\windows\options\cabsと入力します。)

7.Windows 2000およびWindows XPではインストール中に「ドライバ署名通知」が表示されます。[OK]をクリックします。

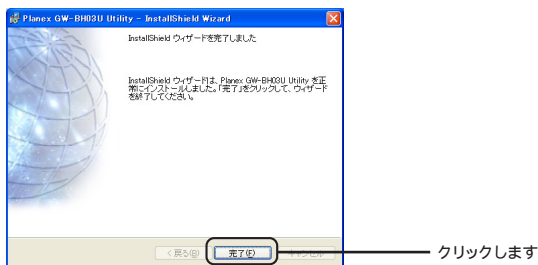


クリックします

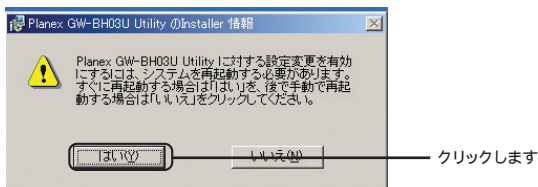
8. 「Bluetoothデバイスが見つかりません」というメッセージが表示されます。ここでは[キャンセル]をクリックして続行します。



9. 「インストールウィザードの完了」が表示されます。[完了]をクリックします。

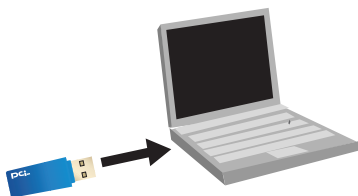


10. Windows XP以外ではコンピュータの再起動を要求するメッセージが表示されます。[はい]をクリックしてコンピュータを再起動します。



2-2.アダプタのコンピュータへの取り付け

コンピュータの再起動後、本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。コンピュータのUSBポートが複数ある場合は、なるべくコンピュータ本体の前面などの空間的に広い側にあるポートに取り付けることを推奨します。



GW-BH03U

図2-1 USBポートへの取り付け

注意 本製品はUSBハブ経由での接続は保証しておりません。必ずコンピュータ本体に直接接続してください。

2-3. ドライバのインストール

本製品をコンピュータに接続すると、コンピュータからプラグアンドプレイで本製品が認識され、ドライバのインストールが開始されます。ご使用のOSのインストール手順にそってドライバをインストールしてください。

●Windows 98 SecondEdition／Windows ME

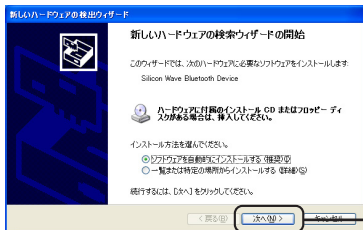
- 1.本製品をコンピュータに接続するとプラグアンドプレイで認識され、ドライバのインストールが自動的に開始されます。
- 2.ドライバのインストール中にファイルを要求されるメッセージが表示されるときがあります。ファイルのコピー元を指定するウィンドウが表示されるので、ファイルのコピー元に C:\WINDOWS\SYSTEM と入力して [OK] をクリックします。
- 3.ドライバがインストールされます。

●Windows 2000

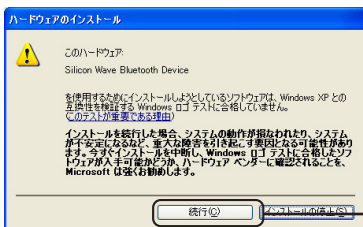
- 1.本製品をコンピュータに接続するとプラグアンドプレイで認識され、ドライバのインストールが自動的に行われます。

●Windows XP

- 1.本製品をコンピュータに接続するとプラグアンドプレイで認識され、「新しいハードウェアの検索ウィザード」が開始されます。
[次へ]をクリックします。



- 2.ドライバが自動的に検出され、インストールが開始されます。途中で「ロゴテストに合格していません」というメッセージが表示されます。「続行」をクリックします。



3. 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されます。
[完了]をクリックします。



クリックします

2-4 インストールの確認

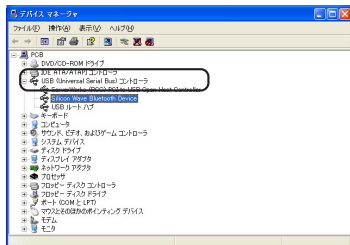
ドライバのインストールが完了したら下記の手順でドライバが正常にインストールされていることを確認して下さい。

1. [マイコンピュータ]をダブルクリックし、[コントロールパネル]アイコンをダブルクリックします。Windows XPでは[スタート]メニューからマイコンピュータをクリックします。

2.コントロールパネルから[システム]アイコンをダブルクリックします。システムのプロパティが表示されます。

3.Windows 98SecondEditionおよびWindows Meでは[デバイスマネージャ]タブをクリックします。Windows 2000およびWindows XPでは[デバイスマネージャ]をクリックします。

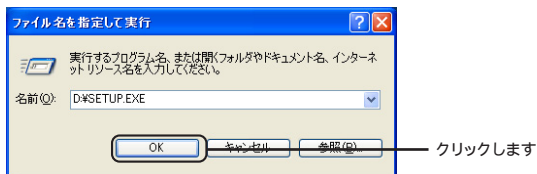
4.デバイスマネージャが表示されます。USB (Universal Serial Bus) コントローラの左の+をクリックします。[Silicon Wave Bluetooth Device]が表示されていればインストールは完了です。表示されていない、またはアイコンに？や！のマークがついているときは第2章5.の手順でドライバとユーティリティを削除してから、第2章1.から3.の手順でもう一度インストールしてください。



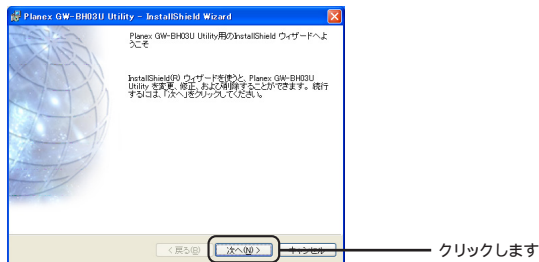
2-5.ユーティリティおよびドライバファイルのアンインストール

1.本製品に付属のドライバ&ユーティリティ&マニュアルCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブに挿入します。自動的にインストールウィザードが起動します。

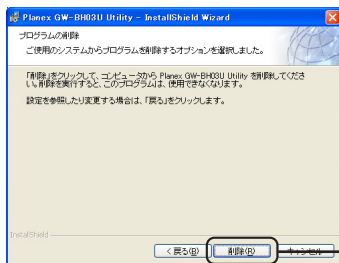
2.インストールウィザードが起動しないときは、「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を選択します。「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが表示されるので「名前」にD:\SETUP.EXE（CD-ROMドライブがDドライブの場合）と入力して「OK」をクリックします。



3.インストールウィザードが起動します。[次へ]をクリックします。



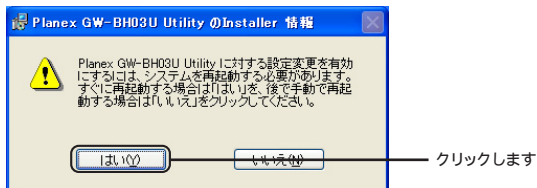
4.プログラムの削除ウィンドウが表示されます。[削除]をクリックします。ユーティリティとドライバの削除が始まります。



5. インストールウィザードの完了ウィンドウが表示されます。[完了]をクリックします。



6.コンピュータの再起動を要求するメッセージが表示されます。
[はい]をクリックしてコンピュータを再起動をします。ドライバとユーティリティのアンインストールが完了します。



3. ユーティリティ

本章ではユーティリティの使用方法について説明します。

1. 初期設定ウィザード

1. デスクトップ上の「My Bluetooth Places」アイコンまたは、タスクトレイ内のBluetooth設定アイコンをダブルクリックしてください。



ダブルクリックします

2.初めてユーティリティを起動したときは「Bluetooth初期設定ウィザード」が表示されます。「スタート」メニュー、「プログラム」メニュー、「マイコンピュータ」にBluetooth設定アイコンを登録するときにはそれぞれのチェックボックスにチェックを入れてください。[次へ]をクリックします。



3.「デバイスの名前と種類」ウィンドウが表示されます。ここでは使用するコンピュータの説明を入力します。ここで設定した説明は他のBluetooth機器に接続したときに表示されます。

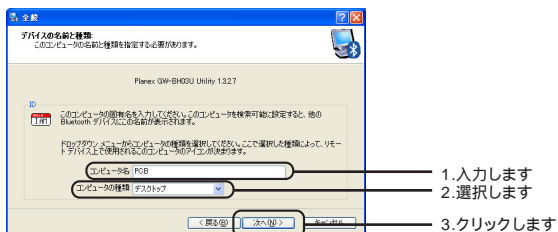
・コンピュータ名

コンピュータの識別名です。他のBluetooth機器から接続されたときにユーザーが識別する為に使用します。任意の名称を入力してください。

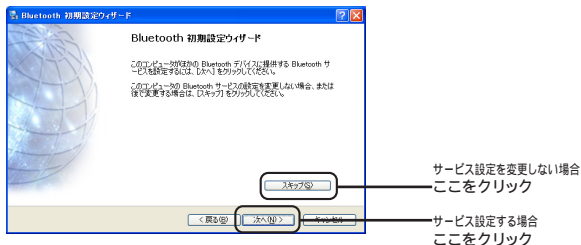
・コンピュータの種類

デスクトップまたはラップトップから選択します。デスクトップを選択したときは他のBluetooth機器から据え置きデスクトップコンピュータとして認識されます。ラップトップを選択したときは他のBluetooth機器から移動型のノートタイプコンピュータとして認識されます。

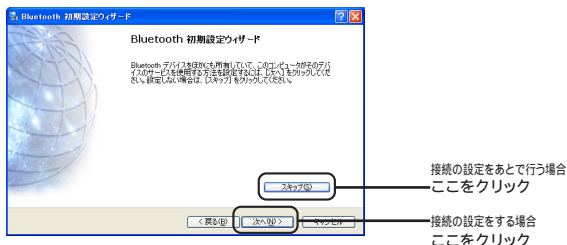
入力が完了したら [次へ] をクリックします。



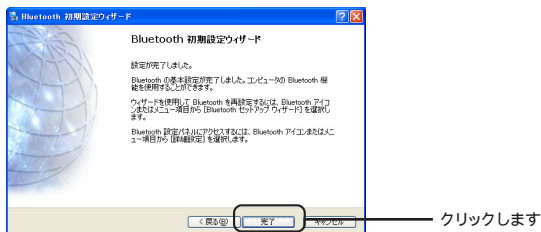
4.本製品をインストールしたコンピュータが提供するBluetoothサービスの設定をします。本製品がサポートするサービスのうち提供可能なサービスをすべて使用するときには [スキップ] をクリックします。利用するサービスを設定するときには [次へ] をクリックします。



5. [次へ] をクリックしたときはP.43「このコンピュータがリモートデバイスに提供するBluetoothデバイスを設定する。」を参照にしてBluetoothサービスの設定を行ってください。[スキップ] をクリックしたときはサービスの設定が終了すると他のBluetoothの接続の設定になります。ここで他のBluetoothデバイスが準備されており、接続の設定をするときは[次へ] をクリックします。他のデバイスの準備が出来ておらず、接続の設定を後で行うときは[スキップ] をクリックします。



6. [次へ] をクリックしたときはP.37「Bluetoothセットアップウィザード」に進んでください。[スキップ] をクリックしたときは初期設定ウィザードの設定が完了します。[完了] をクリックします。



2.My Bluetooth Place

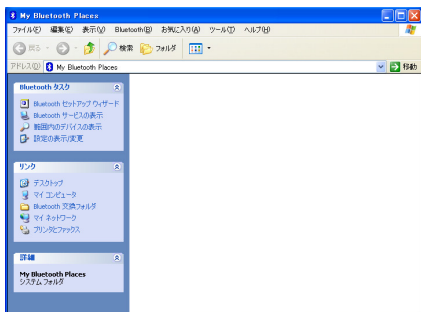
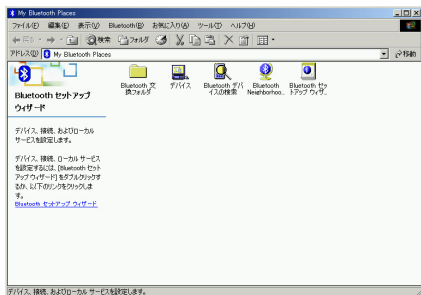
My Bluetooth Placeは本製品の操作を行う為のユーティリティです。

- 1.デスクトップ上の「My Bluetooth Places」アイコンまたは、タスクトレイ内のBluetooth設定アイコンをダブルクリックしてください。



→ダブルクリックします

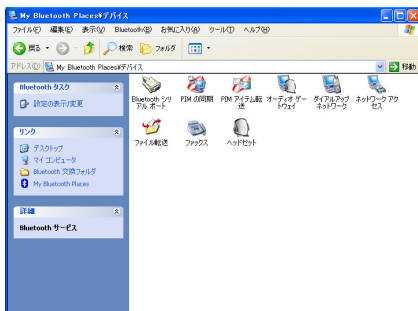
2. 「My Bluetooth Place」ユーティリティのメインウィンドウが表示されます。メインウィンドウには「Bluetooth 交換フォルダ」「デバイス」, 「Bluetooth デバイスの検索」「Bluetooth Neighborhood 全体」, 「Bluetooth セットアップ ウィザード」の5つのアイコンが表示されます。Windows XPをご使用のときはメインウィンドウ左側に「Bluetoothタスク」が表示されます。



3 Bluetoothサービス一覧の表示

本製品のサポートするサービスの表示と設定について説明します。

1. 「デバイス」アイコン（Windows XPでは「Bluetoothサービス一覧の表示」）をダブルクリックするとサポートするサービスの一覧が表示されます。アイコンに×マークが付いているサービスは停止状態になっています。



2. 各サービスのアイコンをクリックしてからウィンドウ左のプロパティをクリックするか、各サービスアイコンを右クリックして表示されるメニューからプロパティを選択すると、サービスのプロパティが表示されます。プロパティでは各サービスの設定が行えます。



Bluetooth シリアル
ポート

Bluetoothシリアルポート

コンピュータとBluetooth機器をシリアルケーブル接続同様に無線で接続します。

「COMポート」

Bluetooth接続でシリアルポートして使用するポート番号を指定します。



PIM の同期

PIMの同期

コンピュータとBluetoothで接続された機器のあいだでPIMアイテムの同期ができます。

「同期」

同期するアイテムを指定します。PIMをサポートするアプリケーションを各アイテムのプルダウンメニューから選択します。



PIM アイテム転
送

PIMアイテム転送

コンピュータとBluetoothで接続された機器のあいだでPIMデータ、名刺ファイル、カレンダー、メモ、E-Mailデータの交換ができます。

「名刺要求」

Bluetooth接続した相手から名刺ファイルを要求されたときに送信する名刺ファイルを指定します。「常に同じ名刺を送信する」を選択したときは送信する名刺を指定します。

「受信アイテム」

Bluetooth接続した相手から受け取るアイテムを指定します。PIMをサポートするアプリケーションを各アイテムのプルダウンメニューから選択します。「Bluetooth交換フォルダの場所」はPIM以外の受け取ったファイルを格納するフォルダです。



オーディオゲートウェイ

オーディオゲートウェイ

オーディオゲートウェイの設定はコントロールパネルで「音声出力」と「音声入力」を「Bluetooth Audio」に指定する事で使用できます。



ダイヤルアップネットワーク

ダイヤルアップネットワーク

コンピュータが物理的にBluetoothデバイスと接続されたモデム（Bluetooth内蔵携帯電話など）を使用できます。

「モデム」

Bluetooth接続でダイヤルアップするモデムを指定します。



ネットワークアクセス

ネットワークアクセス

サーバとクライアント間をBluetoothを使って接続できます。Bluetoothを使ったクライアントはLANへ接続されたサーバを介してネットワークへアクセスできます。

本製品はサーバ側、クライアント側のどちらでも使用できます。



ファイル転送

ファイル転送

Bluetoothで接続されたコンピュータ同士でファイルの転送が行えます。ドラッグアンドドロップによるファイル操作やファイルの読み込みができます。

「Bluetooth交換フォルダ」

ファイル転送を使用してファイルの送受信を行うフォルダを指定します。ファイル転送で受信したファイルはここに格納されます。



ファックス

ファックス

コンピュータが物理的にBluetoothに接続された機器を利用して、無線でファックスを送ることができます。

「モデム」

Bluetooth接続でFAX送信するモデムを指定します。



ヘッドセット

ヘッドセット

他のBluetoothデバイスの音声入出力用デバイスとしてコンピュータを使用できます。

4. Bluetoothセットアップウィザード

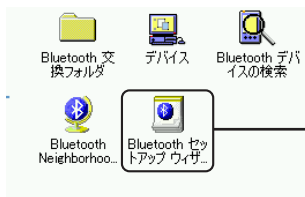
転送で受信したファイルはここに格納されます。

「Bluetoothセットアップウィザード」ではBluetoothデバイスの検索や接続をウィザード形式で行えます。セットアップウィザードで接続したBluetoothデバイスは「My Bluetooth Place」ユーティリティのメインウィンドウに接続のショートカットが作成されます。

1. 「My Bluetooth Place」ユーティリティのメインウィンドウから「Bluetoothセットアップウィザード」をクリックします。



クリックします
(Windows XPの
場合)



クリックします
(Windows XP以外
の場合)

2. 「Bluetoothセットアップウィザード」ウィンドウが表示されます。セットアップウィザードで実行したい内容を選択して「次へ」をクリックします。

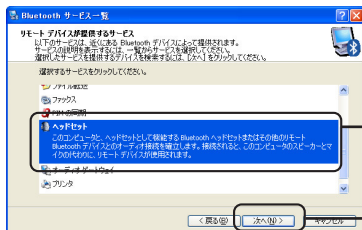


クリックします

● 目的のサービスがわかっている、そのサービスを提供しているBluetoothデバイスを検索する。

使用したいサービスが決まっており、そのサービスを使用できるデバイスを検索するときを選択します。

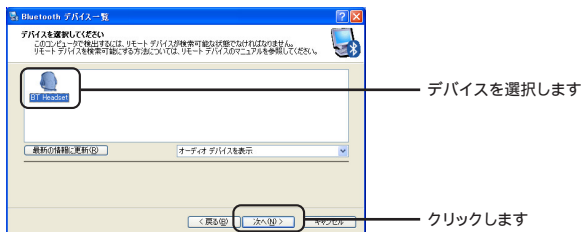
1. 「Bluetoothサービス一覧」ウィンドウが表示されます。使用可能なサービスの一覧が表示されます。使用するサービスを選択して、「次へ」をクリックします。



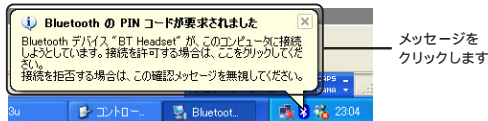
サービスを
選択します

クリックします

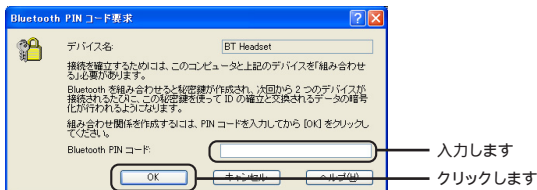
2. 「Bluetoothデバイス一覧」ウィンドウが表示されます。選択したサービスをサポートする範囲内のデバイスの一覧が表示されます。接続するデバイスを選択して「次へ」をクリックします。



3. 接続先の Bluetooth デバイスに接続用の PIN コードが設定されているときは PIN コードの要求が表示されます。要求メッセージをクリックします。



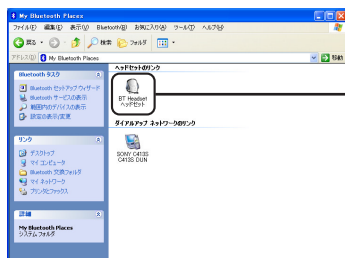
4. 「Bluetooth PIN コード要求」ウィンドウが表示されます。接続先の Bluetooth デバイスに設定されている PIN コードと同じ値を「Bluetooth PIN コード」に入力して「OK」をクリックします。



5. 「Bluetooth セットアップウィザード完了ページ」が表示されます。すぐに接続するときは「接続を開始する」をクリックして「完了」をクリックします。



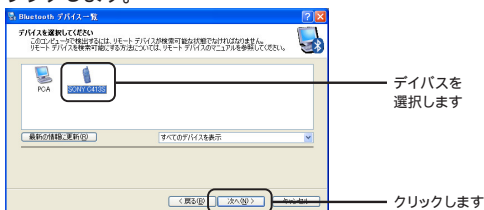
6. 「My Bluetooth Place」ユーティリティのメインウィンドウに接続のショートカットが作成されます。



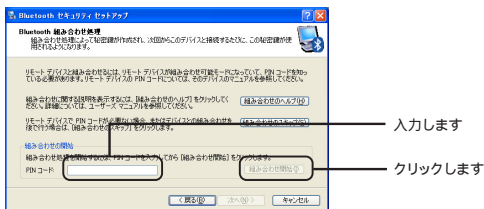
●特定のBluetoothデバイスを検索して、このコンピュータがそのデバイスのサービスをどのように使用するかを設定する。

接続するBluetoothデバイスが決まっており、そのデバイスの利用可能なサービスで接続するときに選択します。

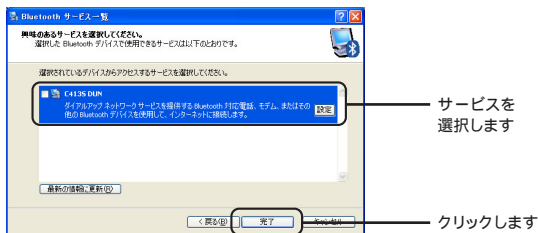
1. 「Bluetoothデバイス一覧」ウィンドウが表示されます。範囲内のデバイスの一覧が表示されます。接続するデバイスを選択して「次へ」をクリックします。



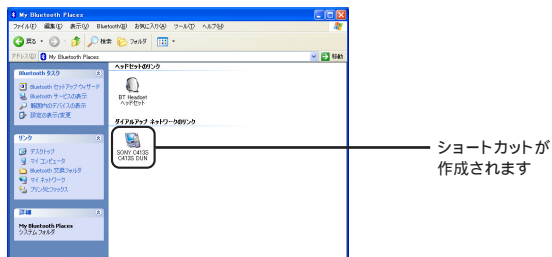
2. 「Bluetooth セキュリティ セットアップ」ウィンドウが表示されます。接続するBluetoothデバイスにPINコードが設定されていないときは「組み合わせのスキップ」をクリックします。接続するBluetoothデバイスにPINコードが設定されているときは「PINコード」に接続するBluetoothデバイスに設定されているPINコードを入力して「組み合わせ開始」をクリックします。



3. 「Bluetoothサービス一覧」ウィンドウが表示されます。接続するBluetoothデバイスの使用可能なサービスの一覧が表示されます。使用するサービスを選択して、「完了」をクリックします。



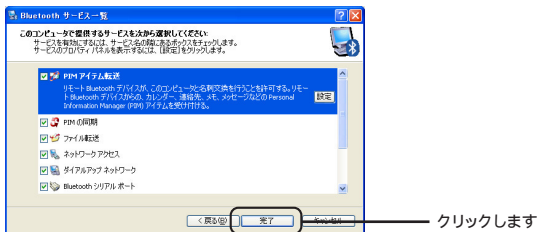
4. 「My Bluetooth Place」ユーティリティのメインウィンドウに接続のショートカットが作成されます。



●このコンピュータがリモートデバイスに提供するBluetoothデバイスを設定する。

本製品がサポートする機能のうち、他のBluetoothデバイスに対して提供する機能の設定を行うときに選択します。

1. Bluetoothサービス一覧が表示されます。他のBluetoothデバイスに対して提供するサービスにはすべてチェックボックスにチェックをいれます。「完了」をクリックして設定を完了します。



PIMアイテム転送：

Bluetoothデバイス間でPIM (Personal Infomation Manager) を転送するサービスです。名刺、スケジュール、アドレスなどの交換をサポートします。

PIMの同期：

Bluetoothデバイス間でPIM (Personal Infomation Manager) データベースの同期を取るサービスです。名刺、スケジュール、アドレスなどの同期をサポートします。

ファイル転送：

Bluetoothデバイス間でファイルの転送を行うサービスです。指定フォルダへのファイルの転送を許可します。

ネットワークアクセス：

Bluetoothデバイス上でLANを構成するサービスです。ネットワーク共有サービスやLAN接続をサポートします。

ダイヤルアップネットワーク：

Bluetoothデバイス間でモデムの共有をするサービスです。他のBluetoothデバイスに対してモデムを共有することをサポートします。

Bluetoothシリアル：

シリアル接続を提供するサービスです。他のBluetoothデバイスからのシリアル接続を許可します。

ファックス：

Bluetoothデバイス間でファックスの共有をするサービスです。他のBluetoothデバイスに対してファックスを共有することをサポートします。

オーディオゲートウェイ：

他のBluetooth端末を音声入出力用のデバイスとして使用するサービスです。他のBluetoothデバイスを音声の入出力機器として使用できるようになります。

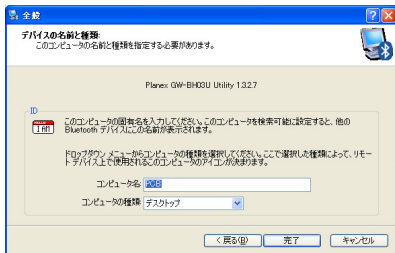
ヘッドセット：

他のBluetoothデバイスから音声入出力用のデバイスとして使用されるサービスです。他のBluetoothデバイスから音声の入出力機器として使用できるようになります。

●ほかのBluetoothデバイスに表示されるこのコンピュータの名前とデバイスの種類を変更する。

本製品の接続されたコンピュータを他のBluetoothデバイスから接続したときに表示される内容を設定するときに選択します。

1. 「全般」ウィンドウが表示されます。本製品の接続されたコンピュータの説明を入力します。ここで設定した説明は他のBluetooth機器に接続したときに表示されます。



・コンピュータ名

コンピュータの識別名です。他のBluetooth機器から接続されたときにユーザーが識別する為に使用します。任意の名称を入力してください。

・コンピュータの種類

デスクトップまたはラップトップから選択します。デスクトップを選択したときは他のBluetooth機器から据え置きデスクトップコンピュータとして認識されます。ラップトップを選択したときは他のBluetooth機器から移動型のノートタイプコンピュータとして認識されます。

2.入力が完了したら [次へ] をクリックします。設定が完了します。

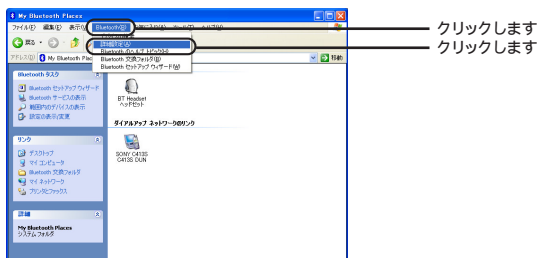
5 Bluetoothデバイスの接続

セットアップウィザードで接続されたBluetoothデバイスは「My Bluetooth Place」ユーティリティのメインウィンドウにショートカットが作成されます。ショートカットをダブルクリックするとBluetoothデバイスと接続します。

6 Bluetooth設定

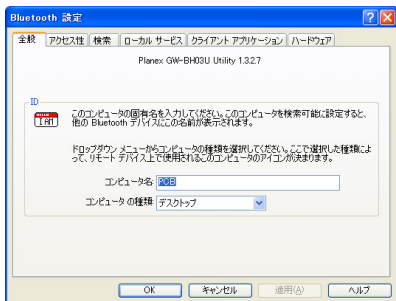
ここでは本製品のBluetooth部分の基本設定について説明します。

1. 「My Bluetooth Place」ユーティリティのツールバーから「Bluetooth」をクリックして「詳細設定」を選択してください。「Bluetooth設定」ウィンドウが表示されます。各タブでは以下の設定が行えます。



●全般

「全般」タブではコンピュータの情報の設定が行えます。



「コンピュータ名」

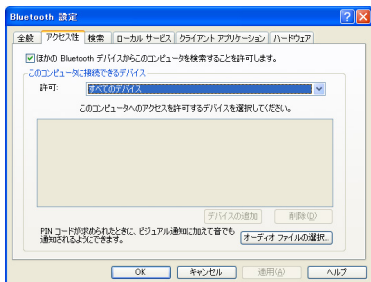
コンピュータの識別名です。他のBluetooth機器から接続されたときにユーザーが識別するために使用します。任意の名称を入力してください。

「コンピュータの種類」

デスクトップまたはラップトップから選択します。デスクトップを選択したときは他のBluetooth機器から据え置き型のデスクトップコンピュータとして認識されます。ラップトップを選択したときは他のBluetooth機器から移動型のノートタイプコンピュータとして認識されます。

●アクセス性

「アクセス性」タブではコンピュータにアクセスする事ができるBluetoothデバイスの設定が行えます。



「ほかのBluetoothデバイスからこのコンピュータを検索することを許可します」

このチェックボックスにチェックを入れると、他のBluetoothデバイスが検索した時にコンピュータを検出できるようにします。チェックを外した場合は他のBluetoothが検索を行った場合にコンピュータを検出できません。

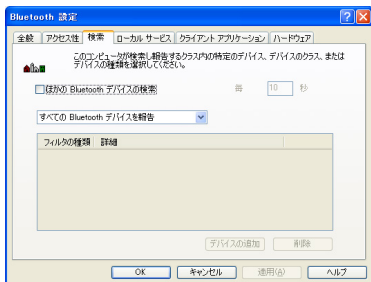
「許可」

コンピュータへのBluetoothデバイスの接続の許可について設定します。「デバイスを許可しない」、「すべてのデバイスを接続」、「組み合わせデバイスのみ接続」、「下の一覧のデバイスのみ接続」のいずれかから選択します。「デバイスを許可しない」に設定したときは、他のBluetoothデバイスからの接続をすべて拒否します。「すべてのデバイスを接続」を選択したときは他のすべてのBluetooth機器から接続できます。「組み合わせデバイスのみ接続」を選択したときはコンピュータとデバイスの組み合わせをしたBluetoothデバイスのみ接続できます。「下の一覧のデバイスのみ接続」を選択したときは[デバイスの追加]をクリックして許可するBluetoothデバイスを登録します。

設定が終了したら、「OK」または「適用」をクリックしてください。設定が保存されます。

●検索

「検索」タブではコンピュータが他のBluetoothデバイスを検索するときの設定します。



「ほかのBluetoothデバイスの検索」

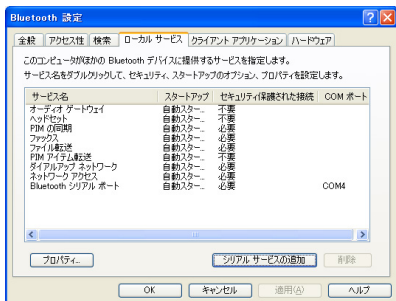
このチェックボックスにチェックを入れたときは設定された時間ごとに自動的にBluetoothデバイスの検索を行います。検索の間隔は0～60秒の間で設定できます。

プルタブメニューから「すべてのBluetoothデバイスの検索」を選択したときは、範囲内にあるすべてのBluetoothデバイスを検出します。「選択したBluetoothデバイスのみ検索」を設定した場合は、[デバイスの追加]をクリックして検出したいBluetoothデバイスのタイプを登録してください。

設定が終了したら、「OK」または「適用」をクリックしてください。設定が保存されます。

●ローカルサービス

「ローカルサービス」タブではコンピュータがサポートしている各サービスの起動とセキュリティの設定が行えます。設定したいサービス名をダブルクリックしてください。



「サービス名」

フィールドにサービス名を入力します（英数字 1 ~ 99 文字）。ほとんどの場合はデフォルトのサービス名を使用できます。ただし、同じ種類のデバイスが複数台ある場合や、1つのデバイスが同じ種類のサービスを複数提供する（Bluetooth シリアル ポート サービスのみ可能）場合は、サービス名をカスタマイズする必要があります。

「自動的に起動」

このチェックボックスにチェックを入れておくと、Windowsの起動時にサービスが開始します。デフォルトでは有効になっています。スタートアップが有効になっていない場合は、サービスを手動で開始できます。

「セキュリティで保護された接続」

このチェックボックスにチェックを入れておくと、接続が確立されるために、Bluetoothデバイス間でPINコードを交換する必要があります。デフォルトでは無効になっています。認証が完了すると、デバイスは自動的に組み合わせが設定されます。

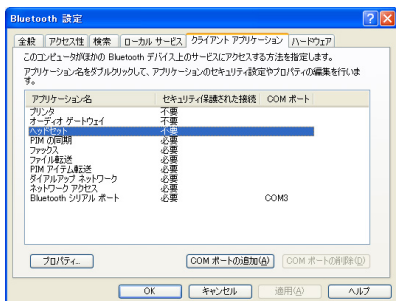
「シリアルポートの追加」

このボタンをクリックするとローカルサービスに「Bluetoothシリアルポートサービス」を追加できます。追加するCOMポート番号を指定してください。

設定が終了したら、「OK」または「適用」をクリックしてください。設定が保存されます。

●クライアントアプリケーション

「クライアントアプリケーション」タブではコンピュータがサポートしているアプリケーションのセキュリティの設定が行えます。設定したいアプリケーション名をダブルクリックしてください。



「セキュリティで保護された接続」

このチェックボックスにチェックを入れておくと、接続が確立されるために、Bluetoothデバイス間でPINコードを交換する必要があります。デフォルトでは無効になっています。認証が完了すると、デバイスは自動的に組み合わせが設定されます。

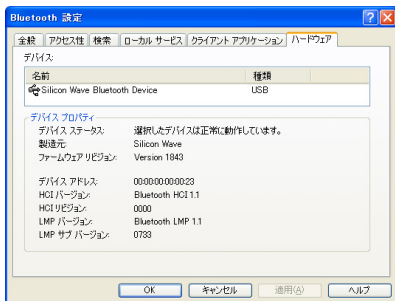
「COMポートの追加」

このボタンをクリックするとローカルサービスに「Bluetoothシリアルポートサービス」を追加できます。追加するCOMポート番号を指定してください。

設定が終了したら、「OK」または「適用」をクリックしてください。設定が保存されます。

●ハードウェア

「ハードウェア」タブでは本製品の情報が表示されます。



「デバイスステータス」

デバイスが動作状態が表示されます。

「デバイス」

デバイスの名前です。本製品の型番が表示されます。

「ファームウェアリビジョン」

本製品に書き込まれているファームウェアのバージョン番号です。

「デバイスアドレス」

本製品のMACアドレスです。

「HCIバージョン」

Host Controller Interfaceが準拠するBluetooth仕様のバージョン番号です。

「HCIリビジョン」

Host Controller Interfaceが準拠するBluetooth仕様のリビジョン番号です。

「LMPバージョン」

Link Manager Protocolが準拠するBluetooth仕様のリビジョン番号です。

「LMPサブバージョン」

Link Manager Protocolが準拠するBluetooth仕様のサブバージョン番号です。

付録 A. トラブルシューティング

ここでは本製品の使用時に発生する代表的な問題点とその対応方法について説明します。

●ショートカットに登録したBluetoothデバイスに接続できない

ショートカットは、登録したBluetoothデバイスが範囲内にないか、Bluetoothデバイスの電源が入っていても、常に [My Bluetooth Place] に表示されます。登録したBluetoothデバイスが電波の到達範囲内にあり、電源が入っていることを確認してください。

●Bluetoothデバイスのサービスを検索できない

Bluetoothデバイスに電源が入っていないか、デバイスが範囲外にある可能性があります。

1. Bluetoothデバイスに電源が入っていることを確認します。
2. Bluetoothデバイスが接続可能なモードになっていることを確認します ([Bluetooth 設定] パネルの [アクセス性] タブ)。
3. デバイスの検索を実行し、デバイスが範囲内にあることを確認します。

●ダイヤルアップ ネットワーク サービスが起動しない

ダイヤルアップ ネットワーク サービスが起動するには、正しく設定されたモデムがサーバーに接続されている必要があります。

モデムを、サーバーのローカル デバイスとして使用できることを確認します。

1. 「My Bluetooth Place」ユーティリティのツールバーから「Bluetooth」をクリックして「詳細設定」を選択します。
2. [ローカル サービス] タブで、ダイヤルアップ ネットワーク サービスをダブルクリックします。
3. [モデム] フィールドの下矢印をクリックし、ダイヤルアップに使用するモデムを選択します。
4. [OK] をクリックします。
5. [OK] をクリックして [Bluetooth 設定] パネルを閉じます。

付録B. 製品仕様

| | |
|---------|---|
| 準拠する規格 | Bluetooth Ver1.1 USB Rev1.1 |
| 出力クラス | class2 |
| 規格認定 | CE、FCC class B、VCCI class B |
| 無線周波数範囲 | 2400 ~ 2483.5MHz |
| 変調方式 | FH-SS (周波数ホッピング方式) |
| アンテナタイプ | 2dBi On-Board Integrated Chip |
| 通信距離 | 40m (屋内見通し距離) |
| データ転送速度 | 723.2Kbps (非対称型通信時) 439.9Kbps (対称型通信時) |
| 消費電力 | 0.25W |
| 外形寸法 | 17 (W) x 10 (H) x 51.3 (L) mm |
| 重量 | 11g |